常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用1210 編集部1269

御婚礼家具調度品 特売奉仕中
三重タンス各種 洋服タンス ベビータンス 鏡台・針箱
伊東家具店 平市新川町 電464

人売網の全容明るみへ
平署 悪質業者11名検挙

売春防止法施行を前にして本県、茨城両県にまたがつての大がかりな人売ルートの摘発にメスを入れた平署は、折笠保安係長の指揮のもとに係官を茨城県内をはじめ県内各地に派遣、赤線地帯を急襲して水戸市奈良屋町特飲店一心亭こと大内ハルエ(五三)をはじめ九業者を児童福祉法違反、二名を職業安定法違反容疑で検挙するとともに証拠物件多数を押収した。調べではこれら業者やブローカーが十八才未満の少女を十数軒の特飲店に世話して客を取らせる一方玉転しなども行つていたという悪質なもので、同署では更に近県各署の協力を受けて赤線地帯の強力な取締りを行うことになつている。

十数回も轉売され 売春を強要された少女

この人売事件は昨年三十一年十一月ころ平市内の某特飲店に身なりの悪い少女が接客婦として使用してくれと訪れたので新らしい服などを買うなどして使用したが数日間働いただけで二万円を前借詐欺された。調べたところこの少女は茨城県北茨城市磯原町少女(一七)=当時十四才=であることから大がかりな人売があると平署で探知、捜査を進めて来たものであるが、少女は十一人の業者などに県内外の特飲店十数軒に玉転ばしをさせられていたことも判つた。

少女がこのように春を沈め転々として渡り歩いた全容を調書から拾つてみると、A女は二十八年三月、十四才のとき「女中の良い口があるがどうだ」との甘言にだまされて茨城県北磯原町特飲店「桐ノ屋」こと片桐䔍七(五〇)に住み込んだが、数日して売春を強要され、身を沈めた。その後京子と名を変えて二十九年九月まで前借八千円を踏み倒して出ようとしたところを西茨城郡笠間町「和田屋」こと和田ヒサ子(四三)がこれを立て替え自分の店の女給として雇つたが、この金を替えす手段のため少女は同年十月ころ東茨城郡大洗町「勝川」こと新妻一二三(五三)に転居、八千円を前借して和田に返済したが、この間にすでに一万二千円の前借をしていたものであつて、同年十二月客に玉抜きされ水戸市奈良屋町「一心亭」こと大内ハルエ(五三)に住み込まされ三十年一月まで二万四千円の前借をした。

三十年二月ころ再び客に玉抜きされて東白河郡棚倉町城跡「寿々本」こと藤田ミツエ(三九)に売られて来たがその間五月ころ北茨城市大津町ブローカー沼田清(四六)に周旋され若松市磐見町「カド屋」こと加藤季治(四九)に玉転がしされたが加藤は一週間で未成年者と判つて暇を出したがこの間にすでに一万円の前借が出来た。しかしこれを知つた沼田が加藤方を訪れて前借二万円を支払い五月再び北茨城市大津町「花月」こと村田キク(六一)に斡旋して周旋料として花月から五千円を受け取つた。少女はここで十月まで働いていたが、十一月上旬ころ勿来市植田町下遠野信和(六〇)がこれを玉抜き、内妻が経営している勿来市の特飲店「オリエンター」こと鈴木ブク(四五)に住み込ませそこで前借八千円をさせた。

しかしここからは四日間で逃げ出して十一月末、北茨城市南中郷「寿々福」に来て一日で逃げ出し各地を転々と歩き廻つていたが、十二月上旬になつて磐城市江名町字江ノ浦「松美」こと榎本吉二に住みこんだが、数日して逃げ出してその後行方が知れず平署で捜査したところ磯原町の食堂で女中として働いていることが判つたものであるが、このように十数軒の特飲店を渡り歩き売春行為を行つていたものの借金は増えるので、その借金返済のため点々として渡り歩いていたことも判明、捜査に当つた係官はこれら業者の悪らつさに驚いている。なおこの人売事件に身元不明の男二名が影から糸を引いていることも探知したので引続き捜査を進めている。

支所廃止は約束が違う 磐城で大學反對陳情

庁内の事務統一をはかるため磐城市では機構改案を練り、泉、江名渡辺、玉川、鹿島の五支所を廃止し泉、江名を出張所、玉川、鹿島は駐在所、渡辺は泉出張所に編入すると発表したが、一方支所管内の市議、区長ら約百五十名らは現支所は本庁に遠い地元民の利便になる。この支所を廃止したのでは交通費また時間的にも市民負担が重くなる。これは合併当時市民の福祉を公約した市長のスローガンにも反するのではないかと二十六日市役所に大挙押しかけ反対陳情した。これに対し三代市長は総務委員会にはかり善処すると回答したが、成行が注目されている。

三人組辻強盗捕る

「既報」去る二十四日夜平市内で発生した強盗傷人事件を捜査中の平署は二十六日夜有力容疑者として平市下平窪字味噌大阪道船工員渡辺理(二二)、同中平窪字高稲鉄工員大須賀義雄(二三)、同市中塩字鬼馬場少年A(一八)の三名を逮捕、取調べたところ犯行を自供した。三名は共謀のうえ去る二十四日午後九時三十分ごろ平駅待合室で列車を待合せ中の宮城県本吉郡歌津村漁夫千葉久三郎さん(三七)を平市九品寺地内の九品寺境内に連れ出して金品を巻き上げようとしたが、騒がれたので附近にあつた竹の切れ端と鉄拳でメチヤクチヤに殴り付けて全治十日間の傷害を与え、さらに三回にわたつて脅して現金三千五百七十円を強奪したものであるが、三名はいづれも街のチンピラである。

一、二級無線通信士急募

平公共職業補導所無線通信科は四月一日から開校されるが、平職安ではこの先生となる一、二級無線通信士の有資格者を急募している給与は地方公務員法によるなお資格は年令家歴を問わず住込、通勤何ずれでも良い

活発化する春斗 来月十日ころがヤマ

春の賃上げ斗争は炭労大手筋古河好間炭砿が一時間休憩斗争を口火に国鉄がきのう二十六日から第二波に突入するなど総評系を中心にした春季斗争はようやく盛上つて来た。炭砿賃上げ斗争は古河好間が二十六日午後二時三十分から山元要求の三百五項目の団交に入り前の団交で保留、妥結しなかつた約半分の解決につとめているが、交渉は暗礁にのり上げ、組合側では二十六日青年行動隊を招集して実力行使の体制を固めようとしている、また常磐炭砿では平均一日七十円のベースアツプを要求して二十六日午後一時から再び交渉に入つたが、組合側では強腰で三月二日の期限付回答を要求、不満の場合はスト突入出来るよう二十六日以降スト準備態勢を確立した。また国鉄水戸管内第二波はきよう二十七日勿来、原町駅で午前中職場大会を開き気勢を上げ、明日二十八日は平、富岡、浪江で行う予定になつている。まだ足踏そろつた全逓平支部では定時退庁でたいした影響は現れないが、植田、小名浜局では二割五分休眠斗争に入つているので一部には郵便物などの遅配が出てくるものと予想されている、なお春季斗争のヤマは三月十一日から十五日をヤマに盛上げることになつているため第三波斗争以後の動きが注目されている

青木さんの美擧

常磐市三図三久化粧品店主青木徳七さん(三八)は去る二十二日大火に見舞われた同市小野田部落の被災者十三世帯に贈つてくれと手さげ袋、手さげかばんなど十五点を二十七日本社常磐支局に届けた。本社支局では早速常磐市の福祉事務所を通じて被災者たちに贈り届けたが、青木さんの行為は感謝されている。

青木さんは去る二十五年三久化粧品店を開業四月と十月には毎年必ず貧困家庭にとカバンや学童服、日用品などを欠かさず贈り町の感謝を一身に集めている奇とくな人でもある。

小鳥飼育者の注意

ホウジロ、ウグイスなど可愛い小鳥は農作物などを喰荒す害虫をついばむため無断で飼うのは罰金三万円、懲役六カ月以下ということになつている、ところがこの規則を知らないことから石城地方には飼育許可のいるマヒワ、ウソ、ホホジロ、ヒバ[illegible]メジロ、ヤマガラ、ウグイスなどを無断で飼つている小鳥愛好家が約五百人もいるのでお目付役の平林務駐在員事務室では近く飼育許可の指導を行うことになつているが、三月五日までに飼育許可をとらない悪質者には平警察署と協同で一斉取締を行う。なお一羽の手数料は百五十円になつている。

NHKのローカル番組

NHK平放送局の三月ローカル番組が次の通り決つた。

◆一日午前七時十五分から三十分=水産広報板「漁群探知器について」県水産事務所渡辺雎男氏

◆八日午前七時十五分から三十分=学校廻り、「ハーモニカ合奏平三中生二十名、指揮指導古川トヨ子「高等学校生徒」「キヤラバン」「日本民謡集」

◆十五日午前七時十五会から三十分=婦人教室「家事調定の窓から」平家裁調定委員柴田艶子

◆二十二日午前七時十五分から三十分=ラジオ談話室「道路について」磐城国道工事事務所長三谷健

◆二十九日午前七時十五分から三十分=「入学児童をもつ父兄」長谷川政平市教育長

農地法の改正指導

平農地事務所では農地法のうち開拓者の取扱、開拓地の売買促進などの一部改正にともない二十七日午前九時から石城財務事務所に各農業委員会係員を集め事務指導を行つた。

第六回入学生募集
社団法人 平医師会附属
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
浜通り唯一の公認指定学校
厚生省指定・福島県公認
平高等理容美容学院 (募集人員二〇〇名)
平市田町二四 (電二二〇五)
福島県公認
平准看護婦学校 (募集人員六〇名)
平市南町七六 (電三〇七)
◎入学案内願書用紙は当校にあります

平けいりん
發走11時
小雨決行
3月 前節2日3日4日 後節9日10日11日
場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市 大町
主催 平市

笛の詩 8

えと文 谷田部風太郎

オホーツクの章 8

それはかつての啓介の父の笑顔であつた。

「あなたの……お名前は?…」

啓介は、喉の奥にひつかかつてなかなか出て来ない言葉を、やつとそうつないで言つた。

「私、……私の名前。ウ・シオント」

ほほえみながら老人はそう答えて、啓介と向ひ合せのボツクスに腰をおろし、ポケツトから葉巻煙草をとり出して言つた。

「いかがです。日本、兵隊さん」

「いえ、いりません。……あなたは、日本人ではないのですか!」

「ええ。日本、住んだ事あります。良いですね、日本。」

老人は、葉巻の煙を口にふくみながら、一寸眼を閉じて考え込む様にした。それも啓介の父と同じ仕草だつた。

「日本の北海道をごぞんじですか。」

老人の眼がサツと光つた。

「知りません。私、話に聞いた事あります、行きたいと思つた事あります。まだ、その望み、かなえません。兵隊さん。北海道ですか。遠いですね」

「あなたは嘘をついている。あなたは、日本人だ……」

たまりかねた啓介は、うめく様にさう言つた。老人はちよつと驚いた顔をしたが。

「……いいえ、私華きようです」

老人の言葉は静かだつた。

「あなた、人違いかなにかしていられますね。そう昂奮せずに……落着いて下さい。もし、私が日本人だとしたら、どうだと云うんですか?」

「あなたは、あなたは私の父なのです……」

「ほほう。では、あなたのお父さんに似ているわけですか、そうでしたか。……私、日本人だつたら良かつた。あなたのお父さんだつたら、あなたを失望させないで済みました」

「本当の事を言つて下さい。お願ひです。私はいつ死ぬかわからない兵隊なんです。お父さんあなたは私のお父さんに間違いありません」

「あなたのお父さんだつたら、私幸福でした。私、華きようです。けれど、私、日本語知つていたと云う事だけでも、あなたにも、私も、今、ある程度幸福なのです。……そう〳〵。あなたの将来、私占なつてあげましよう。」

老人は、ポケツトからトランプのカードを出して卓子の上に一枚一枚細い指先を器用に動かして並べて行つた。オールバツクの頭髪に、白いものがまじつていた。啓介は、唯その老人の姿全体を、とりとめも無く眺めるだけだつた。父か、又、老人の言う通り他人か。父の様な気もするし、また、本当に他人の様な気もして、昂奮が静かに啓介の心から去つて行つた。きや奢な、うす桃色の服を着た姑娘が、二人の卓子へコーヒーを置いて行つた。(つづく)

山狩五時間で逮捕
護送中逃げた窃盗少年

二十六日午後一時半ごろ磐城署から窃盗容疑でバスで地裁平支部に護送中の平市沼ノ内新町生れ住居不定無職鈴木伝(一九)は、常磐市上矢田地内で看守深谷巡査のすきをうかがつて運転手吉田実さんがバスを止めたすきにドアを足でけ破り手錠をかけたまま逃走した。深谷巡査の急報で磐城署では直ちに全署員を動員して磐城市上釜戸および江名街道一帯に非常線を張り付近の山狩りをしたが、午後六時半ごろ山中で逮捕された。

鈴木は去る二十四日午前二時ごろ磐城市横町雑貨商柳内準平さん(六七)方の店舗ガラス戸を破つて侵入、セツケン、菓子など約二千円相当を盗んで磐城署に捕まつたもの。

銘菓 六段最中 平凡

局長は事実否定
好間郵便局の不正問題

石城郡好間村好間郵便局の庶務会計および局の運営に不明朗なものがあるという局員十人の連名訴願に驚いた福島郵政監察事務所では伊藤監察官が二十五日から現地で取調べを始めた。問題の中心人物である局長代理伊藤広美主事(三九)に対する二十九年四月自宅を新築=平市杉平、工費五十万円=や妹の婚礼費などが一つの疑惑のタネになつているようだが、同主事は「兄弟三人が働いて貯めた金で家を建て婚礼費をつくつた。私をねたむ局員の一部が策動したものと思う。不正などは全くない」と反ばくしている。

また局長柴野秀一氏(四八)も訴願内容にあるような貯金や保険の部外対策費、奨励維持費、自転車補修費、薪炭代などに不正や不明朗な点は絶対ないと否定している。

伊藤監察官は『廿五日は資料集めをはじめ関係者から一応事情を聞いたが、いまのところ白黒については何もいえない。三日間の予定だつたがもつとじつくり調べたい。ただ局長代理の伊藤主事に対する職員たちの反感が相当強い』。と調査が長引くことをほのめかしている。

割烹 [illegible]月 平電一〇七三

七理事の辞表受理
水素生協の紛失事件

磐城市高山、日本水素生協組(理事長佐藤和彦氏、組合員千八百名)の現金紛失事件について同協組総代会小委員会は真相を調べているが、去る十五日佐藤理事長以下七名の理事から提出された辞表を受理することになり、三月七、八九の三日間に新理事の選出を行う。なお二十六日から三日間高山、玉露、弁別の三売店の"タナ卸し"を始めた。

カメラは田中

磐城丸と福島丸
外国往来船の資格申請

県水産試験場と小名浜水産高校では所属指導、実習船磐城丸(一二一トン)福島丸(四七五トン)に外国往来船の資格を申請することになつた。

インド洋のマグロ漁に出ている磐城丸は昨年の航海で乗組員に急性盲腸炎患者が二名でシンガポールに緊急入域し、福島丸も中部太平洋出漁中練習生一名が同様盲腸炎でミツドウエイに緊急入域したが手続きが面倒で悩まされていたもの。しかし外国往来船の許可を得れば外国のどこの開港場にも自由に立寄ることができるので、新年度から外務省にこれを申請することにしたわけ。

なお外国往来船は燃料など船用品や船員のタバコなどが免税される特典もあり、軍艦、軍用船監視船、海技練習船、病院船、協覧会見本船、遠洋漁船などにだけ許されるものである。

級友の旅行金にと
六百円を贈る

磐城市小名浜一中二年二組斉藤輝子さんはこのほど現金六百五十円を"修学旅行に行けない友だちにあげて下さい"と学校に差出した。

輝子さんは同市林ノ上で魚屋を営んでいる父和義さんの手伝いをして貯めたおこづかいを届けたもので同校は来る四月、東京鎌倉などで三日間の日程で行なう修学旅行に輝子さんは参加するが、家庭が貧しいため参加できない人もいるのでみんな行けるようにと寄附したもの。学校では約五十人の生徒が旅行に参加できない様子なのでPTAとも相談してなんとかしようと考えていた矢先なので、輝子さんの美しい行為を甚にしてみんなが行ける運動を広げることになつた。

常磐教職員研究会
入賞者決る

常磐教務職員研究物展示会は二十三日から三日間湯本一小で開かれ入賞次のとおり。▽特賞「詩作指導の一端」斉藤セツ(藤原小)「体育科学習年間指導解説案」橋本正男(湯本二小)「本校児童の計算能力調査の分析」湯本二小横山敦論ほか六人。「常磐市模型地図」高木喜政(湯本一小)▽入賞蛭田睦(長倉小)渡辺武治(湯本二中)湯本一小各学年代表、二中図書部、桑原秀夫(磐崎小)中島義夫(湯本三小)湯本一小理科部渡辺乙彦(湯本一小)北郷ヨシ子(藤原小)佐藤貫一郎(湯本一小)

メンズファツシヨンシヨー

服装同志会主催の一九五七年メンズフアツシヨン紳士服創作展と服飾展は三月二、三日の二日間平市二丁目石川ミシン商店内特設開場で開く。出品は紳士服ニューモード約二十点と、国産、舶来服地、服飾品など

今晩のラジオ

◆NHK(第一)

六、〇〇 子供の時間
六、一五 次郎物語
六、四〇 スポーツ便り
六、四五 今日の横顔
七、一五 録音ニュース
七、三〇 貴方は仕事を求めている
八、〇〇 放送演芸会
九、〇五 ニュース解説
九、一五 歌 謡 劇
九、三五 希望音楽会
一〇、一五 風流剣士
一〇、四〇 ピアノ独奏

鈴木ミシン商会 平市五丁目電一〇九八

◆ラジオ福島

六、〇五 トニーの童話
六、一五 赤胴鈴之助
六、三〇 永遠に答えず
六、四〇 音楽の小箱
七、一五 人情夜話
七、三〇 演芸甘辛亭
八、〇〇 素人物まねコンクール
八、三〇 浪 曲
九、〇〇 名流小唄を集めて
九、三〇 アベツク歌合戦
一〇、〇〇 浪 曲
一〇、〇五 名作アルバム
一〇、一〇 夜の案内
一〇、三〇 夜の調べ
一一、〇五 時事解説

今晩の映画

▼世界館
七、〇五 女 優 五日マデ
八、四〇 慕情の河

▼ひかり座
六、二五 哀愁物語 四日マデ
八、三一 最後の橋

▼聚楽館
六、四〇 ラスヴエガスで逢いましよう 四日マデ
八、五五 軍法会議

▼平 館
七、〇〇 酔いどれ牡丹 五日マデ
七、四〇 飢える魂

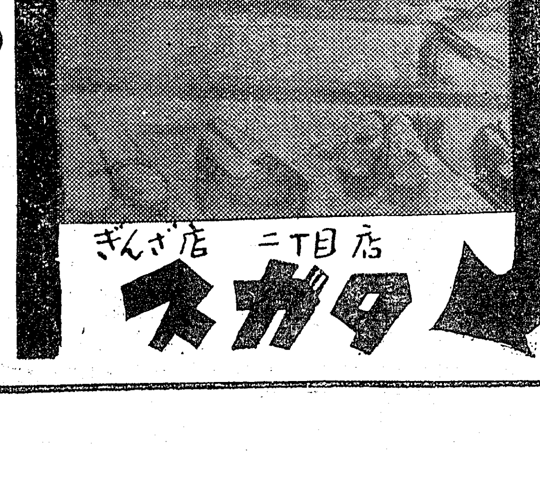
▼民 劇
六、五五 珍遊侠伝 五日マデ
七、四〇 嵐の中の男
九、三一 初恋社長

▼東映劇場
七、一〇 若獅子大名(完結篇) 五日マデ
八、三六 暴れん坊街道

御礼の心を こめた贈物
時計 眼鏡 万年筆 指輪 ラジオ
山崎時計店 平市五丁目 電九九一
★時計の検査には ★電気タイムグラフアー使用 平指定商加盟店

味自慢
寿し… 割烹… 御料理… 仕出し承ります
…和洋食… …中華そば… (出前迅速)
奈加や 平市才槌小路 TEL 395

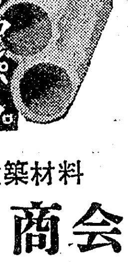
カゼの毒素を取り 余病をふせぐ。。。
タウロイックス ¥100 ¥250
お早目に御利用下さい
あこう薬局



断然うまい
ヤマフル 最上醤油
ヤマフル 栄養味噌
電10番へ 鹽屋

マイツル粉石鹸 代理店 袋屋本店 電510

施工容易廉価格
(給水・排水・ガス管用)



◎斯業界の先駆者
東亜合成化学の塩化ビニールパイプの発売
タイルと建築材料
株式会社 野内商会
平市四丁目15TEL 0011 1078

平市銀座 電二〇二五